

第 50 回 日本バイオフィードバック学会 学術総会

バイオフィードバックの 50 年、現在そして未来へ

Past, Present, and Promise

プログラム・抄録集

会期：2023 年 6 月 17 日（土）・18 日（日）

会場：東洋英和女学院大学

会長：小林 能成 東洋英和女学院大学人間科学部

プログラム

17日(土)

9:30-11:15 招待講演

会場 1

司会：角藤 比呂志（東洋英和女学院大学）

マインドフルネスとバイオフィードバック –接点をもとめて

大谷 彰（Waypoint Wellness Center / 元メリーランド大学）

（※オンラインによる講演となります。）

12:00-15:00 バイオフィードバック技能師 資格認定講習会

会場 1

【医学系】 12:00-13:00

- ① リハビリテーション領域における新しい Heart Rate Variability (HRV) Biofeedback 療法の取り組み

講師：高橋 佑弥・及川 欧（旭川医科大学病院）

（※オンラインによる講演となります。）

【工学系】 13:00-14:00

- ② バイオフィードバックの「バイオ」は誰のものか？

–IoT を背景とした人の行動解析・情報処理技術の応用–

講師：森山 剛（東京工芸大学）

【心理系】 14:00-15:00

- ③ 臨床動作法の基礎

講師：長谷川 明弘（東洋英和女学院大学）

15:15-16:45 特別講演

会場 1

司会：小林 能成（東洋英和女学院大学）

NLP（神経言語プログラミング）におけるセルフ・コントロール

岡本 浩一（東洋英和女学院大学）

18日(日)

9:30-11:15 国際交流委員会企画 シンポジウム

会場 1

座長：及川 欧（旭川医科大学病院）

A Task A Mission and Everything in Between

（一つの課題から大きな使命へ至る全てについて）

池上ジョナサン（株式会社ルシダス）

中野和彦（西岡第一病院）

山本晃永（(株) ワイズ スポーツ&エンターテイメント）

松田直樹（(株) ワイズ スポーツ&エンターテイメント）

堤 成彦（(株) ワイズ スポーツ&エンターテイメント）

及川 欧（旭川医科大学病院）

（※オンラインによる講演となります。）

11:15-11:45 一般演題 A

会場 1

座長：小山 明子（東邦大学医療センター）

1. Rhythmical skeletal muscle tension (RSMT) 変法の検討

ーバーチェット病により上肢機能障害を呈した事例ー

○高橋佑弥¹⁾・及川欧²⁾

1) 旭川医科大学病院リハビリテーション部

2) 旭川医科大学病院リハビリテーション科

2. 自律訓練法を用いた身体的反応の知覚の変容の検討（2）

○伊藤栞¹⁾・依田麻子¹⁾

1) 日本大学文理学部心理学科

11:50-13:00 ランチタイム・シンポジウム（交流会）

会場 3

～学会 50 周年の今とこれから～

（昼食をお持ちください。 会場に軽食もご用意します）

13:00-13:40 会員総会

会場 1

座長：榊原 雅人（愛知学院大学）・辻下 守弘（奈良学園大学）

1. 新しい人工知能（AI）を用いた定量脳波解析（qEEG）システムに関する検討
ニューロフィードバックとバイオマーカーとしての応用可能性
○辻下守弘¹⁾・中川朋²⁾
 - 1) 奈良学園大学大学院リハビリテーション学研究科
 - 2) BESLI CLINIC

2. ストラップ型低コストバイオフィードバックの試作
○重田真宏¹⁾・長野祐一郎¹⁾
 - 1) 文京学院大学人間学部

3. fNIRS を利用したバイオフィードバック/ニューロフィードバックシステム構築のためのプラットフォーム開発
○戸村良¹⁾・星野剛史²⁾・小路将徳³⁾・吉田慎治⁴⁾
 - 1) 東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 臨床情報工学分野
 - 2) 株式会社 NeU クリエーション ワークユニット
 - 3) 株式会社 NeU ニューロマーケティング ビジネスユニット
 - 4) 株式会社日立ハイテク

4. 心拍変動バイオフィードバックにおける共鳴周波数の検索
—連続的なペース呼吸の検討—
○榊原雅人¹⁾
 - 1) 愛知学院大学心理学部心理学科

バイオフィードバックと催眠の交差点

企画者：小林 能成（東洋英和女学院大学）

演 者：長谷川 明弘（東洋英和女学院大学）